



Sheraton

2012年5月10日

訪れる全てのお客様に思いやりと安らぎのサービスを
横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ
メインロビーとロビーラウンジを改装

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズは、2012年5月1日(火)、メインロビー「メザニンロビー」とロビーラウンジを中心に、2Fから3Fのコリドー(回廊)およびエレベーターホールを含めて約2,000㎡を改装いたしました。

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズのロビーは、1Fから3Fへの吹き抜けの空間が滝すなわち「水」、植栽が「緑」、シャンデリアの形状が「風」と3つの要素が織り込まれた、明るさと高級感を兼ね備えたロビーです。今回の改装では、ホテル全体のデザイン基調であるアールデコに、繁栄と発展を表す吉祥柄の唐草文様を融合させたデザインを取り入れ、エキゾチックな中にモダンな要素を調和させています。

一新された横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズのロビーは、ご宿泊のお客様はもちろん、ホテルをご利用されるお客様の心に忘れられない印象を残すとともに、ホテルならではのラグジュアリー感と格式を醸す、新たな空間をお届けします。



メザニンロビー(メインロビー)

【メザニンロビー（メインロビー）・ロビーラウンジ改装概要】

デザイン：観光企画設計社

メザニンロビー(メインロビー)

メインとなるメザニン(中二階)ロビーの絨毯のデザインは、四季をイメージした色合いの丸い曲線を描くフォルムが唐草文様の間を舞い、メインとなる階段を駆け上っていく動きを表現しています。

デザインに合わせて椅子の張地とロビーを巡るように飾るグリーンの植栽も一新、全体の調和を図りました。また、ロビー内のオブジェには、やわらかく繊細で自然な風合いが特徴の水中植物の樹皮を使用した「ソーラーフラワー」を採用しました。

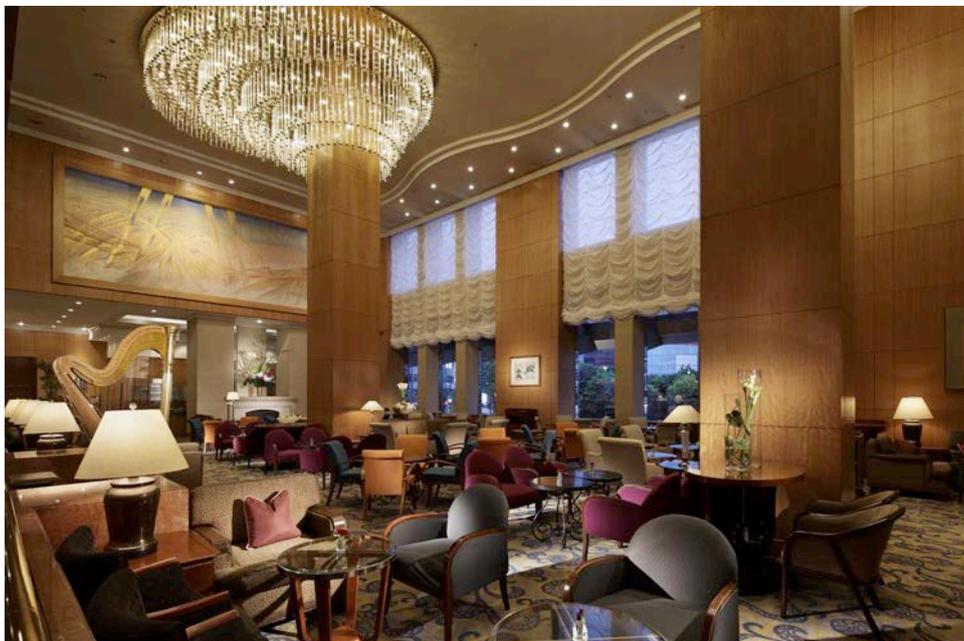
ロビーラウンジ「シーウインド」

ロビーラウンジの絨毯は、アールデコ調とそれに程よく調和した唐草文様で、ラウンジ名「シーウインド」から由来する、海を渡る風に煌めくさざ波がグレーベージュの落ち着いたベースカラーに映えるデザインです。ロビーからの階段を上り詰めた入り口から内部へと引き込む床は白いタイル貼りに変更、大きな窓を飾るカーテンも一新し、ひととき明るい空間作りを試み、暖炉の前はウッディーなイメージのタイルを貼り、暖かみを表現しました。

■場所：ロビーラウンジ「シーウインド」横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ内 2F

■面積：約345㎡

■席数：138席



ロビーラウンジ「シーウインド」

2F～3F コリドー(回廊)

ロビーラウンジ「シーウインド」と同様、アールデコ基調とそれに調和した唐草文様をモチーフに仕上げました。2Fは海のイメージを表す青色をアクセントで使った絨毯、そして、3Fはシックで落ち着いた黄色をさし色で入れた絨毯と、階毎に色合いの変化をつけました。



2F



3F

1F～3F エレベーターホール

1Fから3Fのエレベーターホールは、共通モチーフであるアールデコ基調の唐草文様モチーフを取り込むことにより、ロビー全体の一体感を醸成しています。1Fはホテルの顔として明るい色合いに、2Fはオールデイブッフェ「コンパス」とロビーラウンジ「シーウインド」の活気を意識した温かい色合い、3Fはバー「ベイ・ウエスト」と中国料理「彩龍」に合わせたシックな色合いで、各階のデザインに変化を持たせました。



1F



2F



3F

シェラトン ホテル&リゾートについて

世界75カ国の400を超えるホテルでお客様のつながりを大切にしているシェラトン ホテル&リゾートは、およそ100カ国に1090のホテルやリゾートを運営し、総従業員数15万4千人を有するスターウッドホテル&リゾートワールドワイド Inc.最大のホテルブランドです。スターウッドはシェラトン以外にも、セントレジス、ラグジュアリーコレクション、W、ウェスティン、ルメリディアン、フォーポイント・バイ・シェラトン、アロフト、そして最新ブランドエレメントを展開する、ホテル・リゾートおよびスターウッドバケーションオーナーシップ Inc.のオーナー/運営会社/フランチャイザーであり、またタイムシェアに基づく高級リゾートの開発と運営も手掛けています。 www.starwoodhotels.com